



写真:RGG

※写真はイメージです 実際の製品仕様と異なる場合があります

103系1200番代

High Grade **N GAUGE**

◆実車ガイド

- 103系は1963年に登場した直流形通勤電車です
- モデルチェンジを重ね1984年までの間に3447両が製造されました
- 103系1200番代は宮団地下鉄東西線の乗り入れ用として1970年に登場した車両で基本構造は先に登場していた千代田線乗り入れ用の1000番代と同様ですが、保安装置の違いなどから乗務員扉直後に戸袋窓があり、301系と編成を揃える関係でクモハ102形が製造されたりと、特有の姿となっています
- 1972年以降に製造された増備車では側面窓の形状がユニットサッシとなりました
- 登場当時は灰色9号に黄色の帯を纏った車体色でしたが中央・総武緩行線に205系が投入されると、それと配色が似ており誤乗の恐れがあったことから、帯色を宮団地下鉄東西線のラインカラーである水色に変更されました
- 非冷房で登場した103系1200番代ですが、後年、AU712形分散クーラーを用いて、冷房改造が行われました
- 2003年に後継のE231系800番代に置き換えられ、引退しました

【文責:トミーテック】

◆ここがポイント

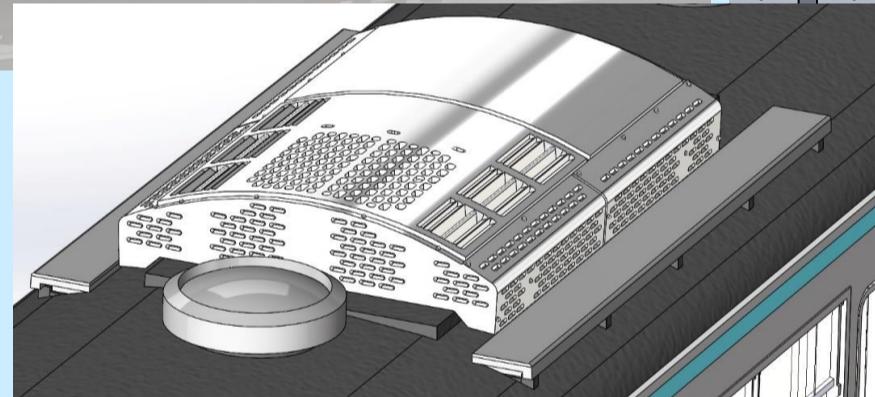
POINT:1 103系1200番代(ユニットサッシ車)を新規製作

※画像は開発中の設計データを使用したCGです
実際の製品とは異なりますのでご注意ください



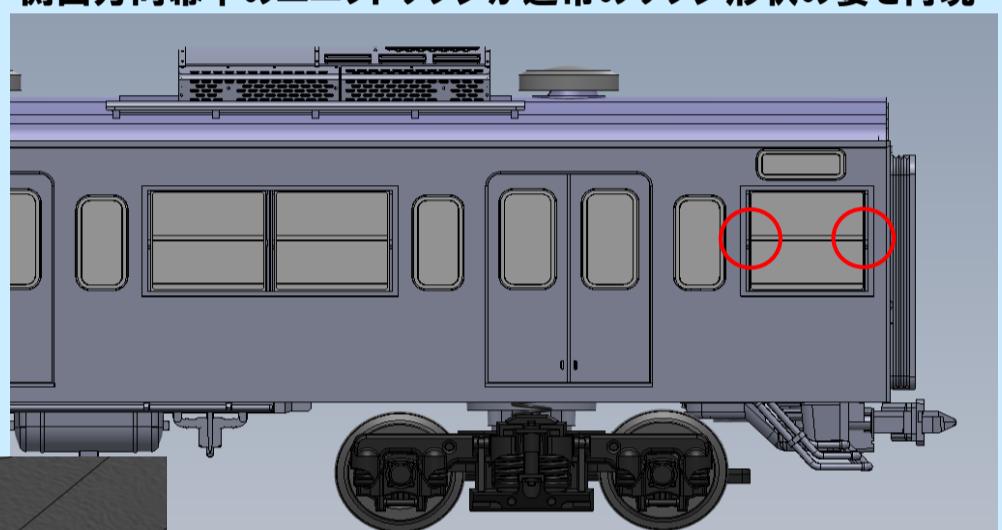
POINT:2

AU712形分散クーラーを新規製作
クーラー横のランボードは別パーツで再現



POINT:3

サハ103形以外の車両は、冷房改造車の特徴である側面方向幕下のユニットサッシが通常のサッシ形状の姿を再現



◆製品化特徴

- ハイグレード(HG)仕様
- AU712形分散クーラーを新規製作
- 側面の帯は青色で再現
- Hゴムはグレーで再現
- ヘッド・テールライト・前面表示部は常点灯基板装備ON-OFFスイッチ付
- ヘッドライトは電球色LEDで点灯
- 前面表示部はカラーブリズムで白色に近い色で点灯
- 前面表示部行先表示は印刷済みパーツ
「西船橋」「三鷹」「快速西船橋」「快速三鷹」付属
- 車番は選択式で転写シート付属
- JRマーク印刷済み
- 靴擦りはシルバーで印刷済み
- ベンチレーター・クーラー横ランボード塗装済み

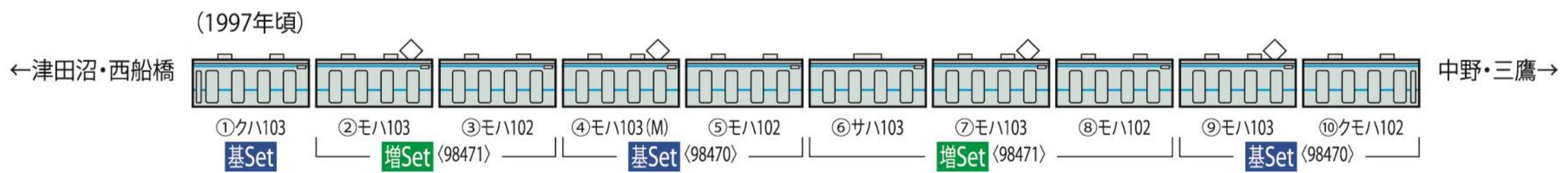
- 各連結面には配管付き
- TNカブラー(SP)標準装備
- フライホイール付動力、新集電システム、黒色車輪採用
- M-13モーター採用

各画像は試作、開発中のものです
実際の製品とは異なる場合があります

＜別売りオプション＞
室内灯:<0733>LC白色



■セット内容・編成例



品番	98470	品名	JR 103系通勤電車基本セット	セット両数	5両
発売月	2022年5月	JANコード	4543736984702	予価	¥22,660 (税込)
原産地	日本	パッケージサイズ	218×304×34mm	パッケージ形態	ブック型プラケース
品番	98471	品名	JR 103系通勤電車増結セット	セット両数	5両
発売月	2022年5月	JANコード	4543736984719	予価	¥17,160 (税込)
原産地	日本	パッケージサイズ	218×304×34mm	パッケージ形態	ブック型プラケース

JR東日本商品化許諾申請中

TOMIX

2021.10.14発信

©TOMYTEC ※製品は、実車の型式・仕様とは異なる場合もありますのでご了承をお願いいたします。※イラスト・写真などは製品と一部異なる場合があります。